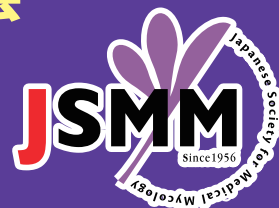


# 第64回日本医真菌学会総会・学術集会

会期 2020年10月9日(金)・10日(土)

会場 京王プラザホテル(東京・新宿)

会長 澁谷 和俊 先生(東邦大学医学部病院病理学講座)



※本学術集会は、現地参加とWEB配信を併用したハイブリッド形式で開催します。  
WEBでの参加方法は学会HPをご確認ください。

## 爪白癬

モーニングセミナー1

学会2日目

日時

2020年10月10日(土) 8:20~9:20

場所

第1会場 (京王プラザホテル 4F 「錦」)

〒160-8330 東京都新宿区西新宿2-2-1 TEL: 03-3344-0111 (代表)

座長

埼玉医科大学総合医療センター 皮膚科 教授

福田 知雄 先生

講演①

### 爪白癬の診断とクレナフィン 発売後の爪白癬治療

演者

帝京大学医学附属溝口病院 皮膚科

下山 陽也 先生

講演②

### 外用爪白癬治療薬の 特徴を活かした治療

演者

関西ろうさい病院 皮膚科 部長

福山 國太郎 先生

# 爪白癬の診断とクレナフィン発売後の爪白癬治療

帝京大学医学附属溝口病院 皮膚科 下山 陽也先生

爪白癬治療の基本は抗真菌薬の内服療法であるが、併用禁忌や副作用などの問題から全ての患者に適切な爪白癬治療を適用できないこともあった。爪白癬の治療に際しては直接鏡検法や培養法、分子生物学的診断法などによる確定診断が必要である。確定診断がついても内服できない患者には足白癬用の外用薬を使用するしかなく、満足した治療効果を得られないことも多かった。しかし、2014年に爪白癬専用抗真菌薬であるクレナフィンが発売され、我々の爪白癬治療の選択肢に「外用療法」が加わった。外用薬の登場により、ほぼ全ての患者に爪白癬治療を行えるようになったと言えるかもしれない。爪白癬治療の新たな選択肢となったクレナフィンが発売され約5年が経ち、治療効果を評価する論文がいくつか報告され、長期間の外用療法の有効性及び安全性が述べられている。当科でも、様々な病型・重症度の爪白癬について外用療法による治療成績を検討した。本講演ではこれらの報告を紹介し、爪白癬の診断から治療まで、特にクレナフィンによる外用療法を中心に考察する。

## 外用爪白癬治療薬の特徴を活かした治療

関西ろうさい病院 皮膚科 部長 福山 國太郎先生

現在本邦では爪白癬に対して内服療法はテルビナフィン、イトラコナゾール、ホスラブコナゾール、外用療法はエフィナコナゾール、ルリコナゾールが使用できる。多くの選択肢から選べるようになったが未だに治療に難渋することも少なくない。治療薬の効果を十分に発揮させるためには治療薬や治療法の特徴について考えることが必要である。外用療法では、効果がみこめる病型の判断、正しい外用法の指導、何より長期の治療継続が重要である。従来から表在型爪白癬やデルマトファイトーマについては罹患部の除去と外用抗真菌薬使用が奏効するとされてきた。ネイル用ルーターは多くの先端器具が選べ、爪白癬の病型によって使い分けると便利である。治療経験や診療の工夫を含めお話しする。

**【禁忌(次の患者には投与しないこと)】**  
本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者

**【効能・効果】** <適応菌種>皮膚糸状菌(トリコフィトン属)  
<適応症>爪白癬

<効能・効果に関連する使用上の注意>

1. 直接鏡検又は培養等に基づき爪白癬であると確定診断された患者に使用すること。
2. 重症患者における本剤の有効性及び安全性は確認されていない。

**【用法・用量】** 1日1回罹患爪全体に塗布する。

<用法・用量に関連する使用上の注意>

本剤を長期間使用しても改善が認められない場合は使用中止を考慮するなど、漫然と長期にわたって使用しないこと(48週を超えて使用した場合の有効性・安全性は確立していない)。

**【使用上の注意】** <抜粋>

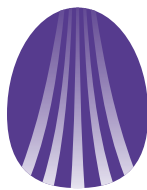
1. 副作用

第Ⅲ相試験(国際共同及び海外試験)における安全性評価対象例1227例(日本人患者184例を含む)中、副作用(臨床検査値異常を含む)の発現症例は78例(6.4%)であった。その主なものは、適用部位にみられ、皮膚炎26例(2.1%)、水疱18例(1.5%)、紅斑9例(0.7%)、そう痒、異常感覚、腫脹、疼痛、皮膚剥脱各7例(0.6%)、爪甲脱落4例(0.3%)等であった。なお、日本人患者(184例)での副作用発現症例は17例(9.2%)であり、その大部分は適用部位の皮膚炎15例(8.2%)であった。(承認時)

以下のような副作用が認められた場合には、必要に応じ適切な処置を行うこと。

分類	頻度	1%以上	0.10~1%未満
適用部位(投与部位)		皮膚炎、水疱	紅斑、腫脹、疼痛、そう痒、皮膚剥脱、異常感覚、爪甲脱落、変色、湿疹
その他			鼻咽頭炎、頭痛

● その他の使用上の注意等については添付文書をご参照ください。



爪白癬治療剤 エフィナコナゾール外用液  
**クレナフィン®**爪外用液10%  
処方箋医薬品(注意—医師等の処方箋により使用すること)  
**GLENAFIN® Topical Solution 10%** 薬価基準収載

2018年9月改訂(第5版)



製造販売元[資料請求先]  
**科研製薬株式会社**  
東京都文京区本駒込2丁目28-8  
医薬品情報サービス室